

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！  
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 ☎農林課 ☎22-1253



●今月の人気農産物 大根、白菜、キャベツ、ネギ、ホウレンソウ など



小十郎の郷 12月31日(水)～1月4日(日)を除き、毎日9:00から18:00まで営業！  
～小十郎の郷 周年祭～  
12月20日(土)は「小十郎の郷 周年祭」を開催します！当日の12:00からは「もちつき大会」を行い、つきたておもちを振る舞います(なくなり次第終了)。  
●場所 JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内(福岡長袋字八斗蒔)  
☎小十郎の郷 ☎22-0881 http://www.kojuro-sato.com

バーバ工愛市(クラブいち)  
年内最終営業日に「感謝デー」を開催し、プレゼントを用意します。お正月飾りもありますのでぜひお越しください。  
①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい (バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！) 毎週水曜日 9:00～12:00 12月24日(水)まで営業  
②JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日9:00～12:00 12月27日(土)まで営業 ※12月27日(土)は①、②同時開催します！  
☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00  
12月26日(金)まで営業  
●場所 すまいるひろば(四竈) ☎29-2451、山田 ☎26-1345

小原いきいき直売所 12月から27年3月まで休業  
平成27年4月から営業を再開しますので、よろしくお願ひします。  
☎小原いきいき直売所 ☎29-2760

青葉市直売所  
月1回の「サービスデー」(定期市)を好評開催中！各店とも月初めの販売日に開催しています。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。  
また、年内最終営業日は、日ごろのご愛顧と今年1年の感謝を込めてプレゼントを用意しています。  
①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00～12:00 12月24日(水)まで営業  
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00～12:00 12月24日(水)まで営業  
③いきいきプラザ 毎週土曜日9:00～12:00 12月20日(土)まで営業  
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。  
☎大槻 久江 ☎25-8572

百姓市場 毎週火・日曜日10:00～13:00  
12月28日(日)まで営業  
●場所 ポーチパーク内  
～閉店のお知らせ～  
12月28日(日)をもちまして閉店します。長きにわたりご愛顧いただき誠にありがとうございました。  
☎佐久間義昭 ☎25-6836

馬牛沼産直センター 12月30日(火)まで営業  
毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00  
12月27日(土)～30日(火)の間休まず営業します(30日は14:00まで)。斎川の特産凍り豆腐やころ柿も取り扱っています。  
●場所 国道4号沿い馬牛沼付近  
☎馬牛沼産直センター ☎25-0520 bagyunuma@yahoo.co.jp

羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00  
12月20日(土)まで営業  
●場所 犬卒都婆公会堂前  
☎小畑 胖 ☎27-2236

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いななどを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。  
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

市民文芸

とほりみち木樨の垣の花の白どなたお住みか  
いつもひそやか 門脇 貞造  
皆既月食しづかなるシヨ薄墨のボールお宙  
お浮かしたるやう 八嶋 正子  
おさなき日手甲脚絆に草鞋ばき三味線かかえ  
ゴゼなきが来し 高子うぶん  
炎熱に枯れし下葉をまとう菊季節忘れず小花  
ひらかす 阿部はぎの  
ひとときを無心に過す草むしり日課となり  
て今朝もいそむ 佐藤 啓子  
置き忘れ捜せどさがせど見当たらず用もなき  
とき顔出だすなり 菅野ちさよ  
五日飯瀧の口には合わずらし置きたるまに  
庭に干瀬ぶ 石田みどり  
コンクリートの塀の隙間を上り来て隣のアサ  
ガオわがガレージに咲く 寺崎 悦子  
銀色の水脈引き戻る小さき漁船大洗の海に朝  
日を受けて 鈴木 茂子  
八十路路越えて峠に安らげくたまの月食みる  
たのしさを 山田 濱

俳壇

山家 弘子 選

飯設村消灯はやし冬銀河  
秋晴やバス連なる大鳥居  
亡き友の町にかりし時雨虹  
来ると言ふ友を待ち居り霧の夜  
どこまでも続く街道枯尾花  
SSN48は  
白石の農産物を  
応援しています。

鴨去りて眼前広くなりけり  
晩秋の色に染まりし蔵王山  
散歩する金木犀に誘はれて  
猫の背に金木犀の二つ三つ  
大風と雨に叩かれ柿の落つ  
服部 忠孝  
門脇 貞造  
安藤 聡  
末吉アツ子  
大庭美智子

【評】一句目、原発事故後早や数年が経つ。事故前は豊かな山河で二世代、三世代で幸せに生活していたが、今は散りぢりになり老夫婦だけに。希望のもてない生活に、美しい銀河が悲しみを誘う。  
二句目、伊勢神宮は二十年後の式年遷宮の後に皇女典子さまとの御結婚。幸せを分かちたいとバスが何台も参拝に訪れる。めでたい句。  
三句目、生涯に二人と居ない親友を亡くし心にはっきり大きな穴があいたようだ。散歩の途中、時雨が降り止んだと思うと大きな虹が生まれた。「元氣を出せ」と亡き友に励まされたように思えたのであろう。心に沁みる句。

柳壇

四電 英夫 選

嘘一つ隠して次のうそを生み 草野 清  
目を覆い耳塞ぎたくなるニュース 佐藤 啓子  
アベノミクス進む不安物価高 別当内信夫  
豊作も米余りでは喜べず 高子うぶん  
通夜の席思いがけない人に会い 大庭美智子  
災難と諦めきれぬ胸の闇 門脇 貞造  
夕焼けにとんと見かけ赤赤とんぼ阿部はぎの  
ケイトウの花ひだよせて咲き誇る遠藤 舞  
伸びた枝剪定挑む老いの腰 石田みどり  
末娘米寿迎える長寿国 佐久間とみ子

【評】一句目、一つの嘘が新たな嘘を生み出す。嘘を嘘で塗り固めて行けば、負の連鎖は絶えることがない。濱の真砂は尽きるとも。  
二句目、事件、事故、災害、果ては内紛、テロ、病氣。危険がいっぱいのご時世。自分を守るのは自分だけ。津波でんでんこ、か。  
三句目、矢継ぎ早に繰り出すアベノミクス。不安株高物価高。日銀が放った大量の資金供給。人はこれを「黒田バズカ」と呼ぶそう。

平成26年午年も、残り1カ月あまりとなり。今年には皆さんにとってどのような年だったでしょうか？  
本市にとっては市制が施行されて60年という節目の年でした。ほぼすべてのお祭りや行事に「白石市制施行60周年記念」という冠をつけて行い、内外にアピールをすることが出来たと思います。10月17日には、多くの市民や来賓の方々と一緒に、無事に市制施行60周年の記念式典を挙行することが出来た事は、市長としてこの上もない喜びでした。  
本年は白石市・海老名市姉妹都市締結20周年の年でもあり、11月11日に海老名市で、市民約150人と共に、記念式典に参加し、楽しく海老名市民との交流を深めて参りました。  
た。その席で昨年締結30周年を迎えた、もう一つの姉妹都市登別市と海老名市が、来年、正式に姉妹都市締結を行う確約書を取り交わし、真のトライアングル交流が確立される歴史的瞬間に立ち会うことも出来ました。また、白石青年会議所と海老名青年会議所が姉妹青年会議所を締結。記念式典がとも重みを増したのになったと思います。特にこのことは、両市の小笠原市長、内野市長が、柳生家家訓にある、「袖すり会うた縁をも生かす」大才を実現したものでしょうね。この素敵な方々との出会いにあらためて感謝です。  
本年は、新たな出会いと交流を求めて、海外へ目を向けた年でもありました。第2の国際交流として、台湾の新竹市へ市民団を募り行ってきました。なぜ新竹市

「年末思考」

風間市長の風のささやき

かというと、長年、白石ロータリークラブさんが新竹市との交流を続けてきたことがきっかけです。培ってきたこのご縁を大切にしながら、民間での経済や文化、そして、何よりも人々の行き来を活性化し、交流を深めようとするものです。新竹市の許市長ともお会いして、白石のPRはもちろんです。市民同士が同じテーマで話を交わし、うち分け合えたことは、交流スタートの第一歩を踏み出せたと思つています。これからさらに交流を深める機会がありましたら、その時はまた一緒に参加ください。そして交流を楽しみましょう。  
「人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり」を掲げる本市にとって昨年は、全日本こけしコンクール、市民春まつり、白石音頭パレードの夏まつり、鬼十郎まつり、農業祭など、さまざまな行事に全国から多くの方々に白石を訪れていただいた年でもありました。白石を訪れる方々にはリピーターも多く、中には行事に参加したことで、伴侶を見つけ出した人もいます。嬉しく思います。また、来白者をお迎えする市民の方々も、花の城下町白石を推進してくれ、ホームベージに自慢の庭や草花などを紹介していただきました。本当に嬉しい一年でした。今年もさまざまな出会いや出来事を体感できた、素敵な1年でした。来年もどんな出会いや出来事があるか、わくわく楽しみです。皆さんと共に来年も、素晴らしい一年にしましょう。良い年をお迎えください。